

認証年度: 令和2(2020)年度

プラスチック製品  株式会社 **シンシ**
SHINSHI CO.,LTD.



〒327-0324
住 栃木県佐野市山形町1193-1
http://www.shinshi-kk.com/

■ 佐野田沼ICよりお車で約10分 浦和IC～佐野田沼ICまでの所要時間: 約45分

お問い合わせ先

TEL:0283-65-1106 FAX:0283-65-1110

Email:t-takenouchi@shinshi-kk.com



ここがセールスポイント プラスチック加工のパイオニア

各種プラスチックで身近な家庭用品から大型水族館まで高度な加工技術を駆使してものづくりをおこなっています

会社概要

代表者名 加納 識顕

資本金 3,000万円

年商 年商12億

従業員数 65名

設立 昭和27年

取得規格 ISO14001

主な拠点・主要取引先

本社 東京工場(東京都大田区)
北関東工場(栃木県佐野市)

事業内容

プラスチック板加工業

わが社の《プラスチック板加工》にはこんな特徴があります！



輸送可能なサイズまで工場で作成します



設置の際は、
現場でクレーンなどを使用し、設置していきます

社長からのメッセージ

弊社は、プラスチック板加工のあらゆる技術を自社で完結できる総合加工メーカーです。創業以来培ってきた技術を生かし、国内外の水族館向けの大型アクリル水槽パネルをはじめ、お客様が要求される技術を要する難易度の高い受注品の品質を重視し対応してまいりました。今後もプラスチック板を使用可能なあらゆる分野(医療機器、実験装置、車両関係等)に対応し、お客様に貢献していきます。

その他にもこんなものを造っています！ 世界に3社だけの技術がここにある



<重合接着>

強度や耐久性が要求されるアクリル樹脂板の接着には、アクリル樹脂を使った重合接着を用います。重合接着は、シラップ状のアクリルモノマーの半重合品を使用し、コントロールされた室温で重合反応を促進させ、両側の母体と一体化する接着方法です。透明度を失わず、十分な実用強度と長寿命が得られる接着方法で、シンシが世界に誇る得意技術です。



<溶剤接着>

プラスチックの接着に広く使われる接着方法で、プラスチックに最適な溶剤で接着部分を溶かして接着する方法です。しかし、その巧拙は仕上がりの美しさ、耐久性を大きく左右します。

<真空/圧空成形>

真空成形機・圧空成形機の能力を100%以上に引き出し成形加工をおこなっています。材料もメーカーや製造方法やロットの違いによって個性をもっています。その個性に合わせ、型・プラグ・シートの温度分布・成形タイミング・冷却速度などの諸条件を決定し、成形品を生産しています。



<プレス成形>

電気炉で材料を加熱軟化し、プレス機で機械的に成形する方式です。